

貸借対照表

2026年3月31日現在

株式会社アイエーエナジー
第3期

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	195,495	流動負債	79,450
現金及び預金	25,855	買掛金	14,909
売掛金	18,023	未払金	3,402
完成工事未収入金	550	未払費用	6,923
商品	22,856	未払法人税等	29,996
未成工事支出金	4,141	未払消費税等	14,913
前払費用	1,293	未成工事受入金	221
短期貸付金	121,000	預り金	1,138
その他	1,776	賞与引当金	7,945
固定資産	66,529	固定負債	33,877
有形固定資産	58,136	退職給付引当金	3,877
車両運搬具	1,418	役員退職慰労引当金	30,000
建設仮勘定	56,717		
無形固定資産	703	負債合計	113,327
ソフトウェア	703	純資産の部	
投資その他の資産	7,689	株主資本	148,696
繰延税金資産	7,610	資本金	100,000
その他	78	利益剰余金	48,696
		その他利益剰余金	48,696
		繰越利益剰余金	48,696
		純資産合計	148,696
資産合計	262,024	負債純資産合計	262,024

個別注記表

1. 会計方針に関する事項

① 重要な資産の評価基準及び評価方法

イ 商品及び未成工事支出金

評価基準は個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

② 重要な減価償却資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定率法

耐用年数は次の通りであります。

車輛運搬具 2～4年

ロ 無形固定資産

定額法

耐用年数は、次の通りであります。

ソフトウェア 3年

③ 重要な引当金の計上基準

イ 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

ロ 役員退職慰労引当金

役員の特別功労金支給に備えるため、内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

ハ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。なお、退職給付債務の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

④ 重要な収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下の通りであります。いずれの事業についても取引の対価は履行義務を充足してから主として1年内以内に受領しているため、重要な金融要素は含んでおりません。また、対価の金額が変動しうる重要な変動対価はありません。

建設工事については工事請負契約に基づき工事を行う義務を負っており、履行義務を充足するにつれて一定の期間にわたり収益を認識する方法により収益を認識しております。履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は見積総原価に対する発生原価の割合（発生原価に基づくインプット法）によっております。なお、契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い場合は、履行義務が全て充足された一時点で収益を認識しております。

2. 当期純損失

当期純利益は、74,551千円であります。